

令和5年度学校自己評価実施計画

- 職員用のアンケートを前期（6月下旬頃）、後期（11月頃）に行う。
- 学校自己評価（児童・保護者）のアンケートを10月下旬に一齐に行い、2学期中にまとめる。
- 5月中に評価項目の見直し・検討を行う。3つのアンケート項目が連携しているように考えていく。

＜参考 令和4年度学校評価項目＞

A：そう思う B：ほぼそう思う C：あまりそう思わない D：思わない。

	職 員	児 童	保護者
重点Ⅰ【ただしく】 わくわく学び合い ○自分の考えを 持ち表現する	○じっくり考え、しっかり書く振り返りの時間の確保 ○基礎基本の定着と家庭学習の充実	しっかり聞いて、じっくり考えながら、学習していますか。	子どもたちは学校が楽しい（授業・行事・給食・遊び）と言っている。
	○わからないことを聴き合い、考えを伝え合い、学び合う授業づくり	授業では、自分の思っていることや、考えたことをすすんで発言することができていますか。	
		学習してわからないことを、自分から調べたり、聞いたりして、まとめることができていますか。	
重点Ⅱ 【あたたかく】 にこにご響き合い ○自分からすすんであいさつする	○気持ちのよいあいさつの充実と返事の徹底	大きな声で、気持ちの良いあいさつを自分からしていますか。	子どもたちは、あいさつやさん付け、「はい」の返事ができている。
	○交流活動による認め合える仲間づくり	友だちを「～さん」をつけて呼ぶことができていますか。	学校行事は、子どもたちを成長させるよい機会になっている。
		思いやりの心をもって、友だちにやさしくできていますか。	
重点Ⅲ【つよく】 どんどん磨き合い ○根気よく清掃に取り組む	⑤気づき清掃の推進・奉仕精神の醸成	黙って時間いっぱい掃除をしていますか。	掃除や整理整頓が行き届き、学習にふさわしい環境になっている。
	⑥規範意識の高揚と危機管理意識の向上のための指導	学校生活の中や登下校のときにきまりを守っていますか。	子どもたちは、交通ルール（安全確認・右側歩行など）を守り、安全に登下校している。
県教委市教委への 必須報告事項	①授業のユニバーサルデザイン化・南小スタイルの推進	授業の内容がよくわかりますか。	子どもたちは、授業が分かりやすく、楽しいと言っている。
	②子どもの声を聞き、子どもに寄り添った指導	学校で勉強したり、遊んだりして楽しく過ごせていますか。	子どもの人権が大切にされ、安心して学校生活を送っている。
学級経営学校経営 地域との連携・学校開放	南っ子応援隊の活用・三点固定の生活習慣の確立	家庭での学習にすすんでとりこんでいますか。	子どもたちは、メディアに依存せず、睡眠・団欒・家庭学習の時間を適切にとっている。
		テレビやゲームの時間を決めて、生活できていますか。	
		早寝早起き・朝ご飯をしっかり食べるなど、規則正しい生活ができていますか。	
学校経営 情報発信	保護者との信頼関係 学校・学年・学級だより 懇談会		学校・学年だより、メール等で学校や子どもの様子がわかる。
			学校職員は子どものことを相談したとき、一緒に考えてくれる。